

「羊」と、「大」とを組み合わせた字で、「大きな羊」を表します。丸々と肥えた大きな羊は、見た目には「美しく」、食べると「おいしい」ので、「美しい」「おいしい」となり、また、「りっぱ」「すぐれている」という意味にも使われます。

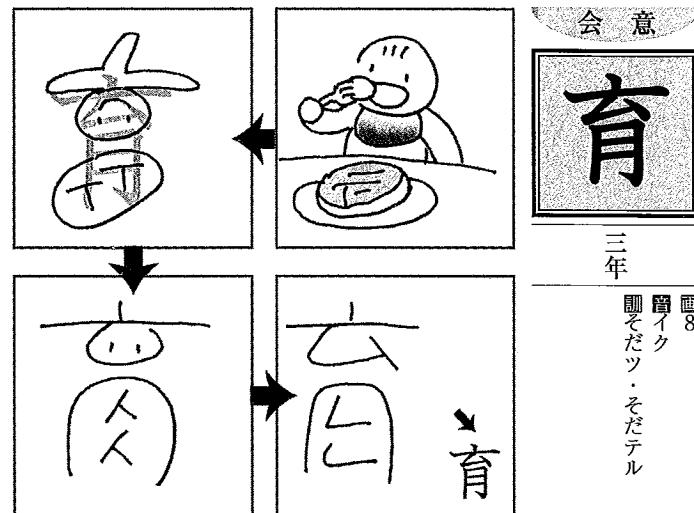
熟語例

美人＝美しい女人
美食＝おいしい食べ物

同時に覚えるとよい字

「善」は「美しい」という意味を表した「羊」と、「言」とを組み合わせた字で「美しい言葉」という意味です。現在は「美しい行い」「りっぱな行い」という意味に使われます。熟語例＝善人・善意

「養」は羊の頭を表した「羊」と、「食」とを組み合せた字です。昔、中国では、羊の肉がおいしく栄養があるものとされていました。それで、「羊を食べる」という意味の「養」が「体を『養う』」という意味を表しました。熟語例＝養分・養殖



「子」という字をさかさにした形の「𠂔」と、食べる肉を表した「月」とを組み合わせた字です。「子」をさかさにしたのは、子供は頭から先に生まれてくるからです。「生まれてきた子供に食べ物を与えて『育てる』」、またその結果、「子が『育つ』」ことを意味します。

熟語例

育児＝子供を育てること
教育＝教육すること

同時に覚えるとよい字

「流」は、「子供が頭を下に向けて水といっしょに母親のお腹の中から生まれ出る」ことを表した「充」と、「氵（水）」とを組み合わせた字です。「水が『流れ』出る」という意味で、「『流れる』「『流水』」ことを表します。熟語例＝流水・激流